

# 北海道の 学校図書館

発行 北海道学校図書館協会  
 会長 門前 智  
 事務局長 齋藤 昇一  
<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>  
 印刷所 (株) 北海プリント  
 TEL (011)811-2396

## 北海道学校図書館協会 平成26年度の活動始まる

平成26年度の定期総会が、5月10日(土)北海道立道民活動センター(かでの2・7)1060会議室を会場に開催されました。ご来賓の皆様を代表して、北海道立図書館長 坂本 和彦 様よりご挨拶をいただきました。

役員改選が行われ、新任の 門前 智 会長、再任の 齋藤 昇一 事務局長始め、役員が選出されました。(詳しくは4頁の役員一覧をご覧ください) 大久保元会長、野村元事務局長も、共に事務局次長として事業部を中心に事務局の仕事を支えます。事務局校は今年度も経過措置として札幌市立平和通小学校(野村事務局次長)に置きます。



### ◆ 平成26年度 研究・事業活動計画 ◆

#### (1) 研究活動

1. 第39回全国学校図書館研究大会(甲府大会)の開催協力(平成26年8月6日~8日)
2. 第41回北海道学校図書館研究大会・室蘭大会の準備(平成27年9月4日(金)5日(土)開催)
3. 第42回北海道学校図書館研究大会開催地の検討・準備(平成29年度開催)
4. 第56回北海道図書館大会の開催・協力(平成26年9月4日~5日)
5. 第46回北海道学校図書館研修講座の開催(平成27年1月6~8日)
6. 各支部及び関係機関(読進協・全国SLA・道立図書館等)との協力研究
7. 全道研究部長会の開催(平成26年9月下旬、平成27年1月6~7日)
8. 全校読書活動や朝読書、学校図書館の活用を推進している実践校の把握と情報交流の推進
9. 『実践資料集 学校図書館☆学び方の指導ワークシート集』の活用
10. 北海道地区セミナーの開催検討(支部研究会を拡大して)

9. 「朝読書」の啓発・普及
10. 学校司書の実態調査と配置拡大の要請、学校司書の制度化に関する取り組み
11. 「学校図書館図書整備費」の完全消化のための活動の展開、全国パンフレットの活用
12. 学校図書館への新聞購入の取り組み

#### (3) 普及・事業活動

1. 第60回青少年読書感想文全道コンクール、第40回北海道指定図書読書感想文コンクールの開催
2. 第26回読書感想画中央コンクールへの参加・開催
3. 平成26年度版読書感想文集『北海道の読書』の発行・普及
4. 優良図書選定研修会 毎月2回(札幌市教育委員会)
5. 毎月の優良図書の紹介(平成26年4月~平成27年3月)  
「夏休みにおすすめする図書」選定・紹介  
「冬休みにおすすめする図書」選定・紹介
6. 平成26年度版『北海道青少年のための200冊』の普及
7. 第40回北海道指定図書の普及、第41回北海道指定図書の選定

#### (2) 組織・運動活動

1. 全国SLA機関誌『学校図書館』の購読、普及促進SLBAの加入促進と活用普及
2. 支部組織強化と道事務局(幹事)拡大の取り組み  
・支部研究会・研修会、その他研究会への講師派遣  
・石狩地区支部の立ち上げ、日高地区支部の再開  
・全道への情報発信・提供  
・道事務局(幹事)の組織拡大
3. 各支部間の情報交流(広報・ホームページ・全道研究部長会など)
4. 機関紙『北海道の学校図書館』286~289号 4回発行
5. ホームページの効果的運用と情報交流の促進
6. 「生きる力をはぐくむ北の読書プラン」実体化のための活動の展開
7. 司書教諭の配置促進と図書館担当者の組織化
8. 「読書の時間」を活用するなど読書活動の推進

#### (4) 協賛・協力活動

1. 第42回中学生作文コンクール審査協力(事務局・6地区)
2. 第36回全道高等学校図書研究大会・石狩大会(高文連)平成26年10月9日~10日への協力
3. 第37回北海道子どもの本のつどい・岩見沢大会(平成26年7月20・21日)への協力
4. 石狩管内高等学校図書館司書業務担当者研究会への協力
5. 出版図書の推薦
6. 公共図書館・および図書館に関わる各種文化行事等への協力・援助
7. 優良児童図書展示会への協力(トーハン、CPS、学協など)
8. トーハンブックフェア2014への協力

## 会長挨拶…すべては子どもたちのために



「北海道青少年のための200冊」「北海道学校図書館研究大会」「北海道学校図書館研修講座」「中学生作文コンクール」。いずれも学校図書館協会が主催・協力する事業ですが、

その冠としてつけられた数字の大きさを見るたびに、当協会が長年にわたり、営々として築き上げてきた歴史の重みを思い知らされます。と同時に、それらに携わってこられた多くの先輩諸氏の労苦にも思いをはせずにはいられません。

申し遅れましたが、前任の浦田会長の後任としてこの5月の総会より、北海道学校図書館協会の会長を拝命いたしました。微力ながら全力を傾けて職務の遂行に取り組む所存です。皆様、どうぞよろしくお願いたします。

話は変わりますが、最近PTA関連団体の役員を長くお務めになった方とお話をしている、強く感銘を受けたことがあります。要約すると次のようになります。

「どんな組織でも、長い年月を経て活動が進んでくる

北海道学校図書館協会会長 門前 智  
(札幌市立青葉中学校長)

と、前例踏襲のマンネリが横行したり、逆に一生懸命やろうとすればするほど、世間の常識から外れてしまったり、挙句の果てにはその組織が本来的に担っていたはずの目的まで、見失ってしまったりすることがあります。それを防ぐには一つしか方法はないと私は思います。融通しを良くして、新しい血を入れることです。特に子どもの教育にかかわる組織は、よどんだ水にならないことが、強く求められると思います。」

まさにわが意を得たり、というところです。「継続は力なり」とよく言われますが、これはただ単に続けていけばいいというものではないはず。たとえば、各学校の「伝統」にしても、受け継ぐだけでなく、発展させることを目指さなければいざ言葉だけ、掛け声だけの実体のないものになってしまうのではないのでしょうか。

すべては現場の実践に寄与するため、ひいては子どもたちのために。学校図書館協会も、本来の設立趣旨を見失ってはならないと考えます。皆様のお力添えをお願いいたします。

## 札幌市における学校図書館地域開放事業

### 事業の実際

札幌市における学校図書館地域開放事業は、全国でも珍しい“しくみ”であり、「札幌方式」と呼ばれています。改めて、本事業の特徴と効果についてまとめて紹介したいと思います。

1) 学校・PTA・地域が連携して運営している事業であること

本事業は、学校(図書館)を拠点として、学校(教職員)・PTA(役員や会員である各家庭)・地域(ボランティアなど)の三者が連携して取り組んでいるものです。

2) 主として開放司書とボランティアにより活動が展開されていること

本事業は、札幌市とPTAの間で委託契約を結び、各開放校に設置される運営委員会が運営主体となりますが、現場(開放図書館)での活動は、校長・PTA会長から任命される開放司書と、PTAや地域住民からなるボランティアが担っています。

3) 図書の貸出しのみならず、多彩な活動が展開されていること

①図書の貸出しなど(図書の貸出し、図書選定、レファレンスサービスなど)

②子ども向けの行事(読み聞かせや大型紙芝居の公演など)

③大人向けの行事(読書会や講演会など)

④開放司書やボランティアなどの研修(開放司書やボランティアなどの活動に関する研修など)

⑤PRや装飾など(広報誌やポスターの製作・配布などによるPR活動や館内の装飾など)

4) 様々な活動が館内外への教育活動などに広がっていること

現場(開放図書館)での多彩な活動が、館内のみならず、

学校における教育活動支援につながり、さらには近隣校や近隣施設との連携や各区・全市レベルの活動への参加などといった広がりをもみせています。

①学校教育としての“朝の読書” “全校一斉読み聞かせ”のサポート

②1学期における新入生への図書館利用指導のサポート

③“総合的な学習”におけるゲストティーチャーの派遣

④近隣施設や市内で行われるイベントにおける活動(読書会や講演会など)

5) 学校教育のみならず、家庭教育や生涯教育などのステージになっていること

本事業への取組の結果、子どもの健全育成のみならず、家庭での親子のコミュニケーションの促進や地域の大人同士の協働作業への展開、さらには子どもと大人の相互教育の場づくりなどといった幅広い効果が表れています。

### おわりに

本事業は、図書館に居て子どもたちと直接触れ合う立場であり、各校平均して40人余りの地域の方を含めたボランティアさんを統括する中心として、開放司書の方の役割には大きいものがあります。公的な資格ではないにもかかわらず、自らの情熱と研鑽、さらには、各区・全市の開放司書部のネットワークにより経験値を高め、素晴らしい活動をされ、成果を上げていらっしゃる方々の存在に改めて敬意を表したいと思います。今年度、札幌市の小中学校の内、108館が地域開放事業を展開しております。今後も学校図書館を中心に子どもたちのため、地域住民のための読書活動が一層発展することを願ってやみません。

(報告 札幌市立八軒小学校長 栗原 靖)



## 第39回 全国学校図書館研究大会(甲府大会) ご案内

- 1 主 催 山梨県教育委員会 甲府市教育委員会 公益社団法人全国学校図書館協議会  
山梨県高等学校教育研究会学校図書館部会 山梨県学校図書館教育研究会
- 2 後 援 文部科学省 山梨県 甲府市 山梨県市町村教育委員会連合会
- 3 協 賛 山梨県立図書館 山梨県公共図書館協会 山梨県高等学校長協会  
山梨県公立小中学校長会 山梨県連合教育会 山梨県PTA協議会
- 4 主 題 「学びを深め 知を活かす 学校図書館 ～豊かな育ちを支えるために～」
- 5 趣 旨 これからの学校図書館には、読書の場としての機能に加え、子どもたちの「学びを深め」、獲得した「知識を活かし」ていく力を培うことにより、「豊かな育ち」を保障する「学校教育の中核的な役割を担う場」であることが期待されている。  
山梨県においては、昭和20年代より学校司書の配置が行われ、現在ではほぼ全ての小、中、高校に専任の学校司書が勤務しており、司書教諭をはじめとして他の教員等との連携を図りながら、積極的に学校図書館教育を展開している。  
本大会では、全国からこの山梨甲府の地に集う多くの仲間とともに、多方面からの研究討議や講義、ワークショップ等を通して、子どもたちの「豊かな育ち」を支える学校図書館の在り方を深く考えていきたい。

- 6 期日・会場 平成26年 8月6日(水) 7日(木) 8日(金)  
コラニー文化ホール・山梨学院大学・山梨県立図書館
- 7 参加者 2,000名～2,500名(全国学校図書館教育関係者 司書教諭  
図書館主任 学校司書 PTA 一般)
- 8 参加費 6,500円 ・ 学校図書館を語るタペ 4,500円
- 9 日程・会場(時刻は案)

### ◆1日目〔8月6日〕：コラニー文化ホール・山梨学院大学

|      |                 |          |       |          |       |       |
|------|-----------------|----------|-------|----------|-------|-------|
| 9:00 | 9:50            | 12:20    | 13:30 | 14:50    | 15:20 | 16:40 |
| 受付   | 開会式・全体会<br>記念講演 | 昼食<br>移動 | 分科会①  | 移動<br>休憩 | 分科会②  |       |

※学校図書館を語るタペ 17:40～18:50

### ◆2日目〔8月7日〕：山梨学院大学・山梨県立図書館

|      |      |          |       |          |       |          |       |       |
|------|------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|-------|
| 9:00 | 9:10 | 10:30    | 11:00 | 12:20    | 13:30 | 14:50    | 15:20 | 16:40 |
| 受付   | 分科会③ | 移動<br>休憩 | 分科会④  | 昼食<br>移動 | 分科会⑤  | 移動<br>休憩 | 分科会⑥  |       |

### ◆3日目〔8月8日〕：山梨学院大学・山梨県立図書館

|      |      |          |       |       |       |       |
|------|------|----------|-------|-------|-------|-------|
| 9:00 | 9:10 | 10:30    | 11:00 | 12:20 | 12:50 | 13:10 |
| 受付   | 分科会⑦ | 移動<br>休憩 | 分科会⑧  | 移動    | 閉会式   |       |

### 10 分科会種別

| 部屋記号 | A   | B      | C        | D～X        |
|------|-----|--------|----------|------------|
| 種別   | 講 演 | シンポジウム | 講義・フォーラム | 研究討議・実践活動等 |
| 分科会枠 | ①～⑧ | ①～⑧    | ①～⑧      | ①～⑧        |

※従来の「研究討議」分科会を「研究討議」分科会と「実践活動」分科会に分け、分科会の性格を明確にして参加しやすくします。

平成26年度 北海道学校図書館協会役員

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 所属学校名 (School Name), and 校長 (Principal). Lists members including 会長 (President), 副会長 (Vice President), 監査 (Auditor), 理事長 (Chairman), and 理事 (Council Members).

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 所属学校名 (School Name), and 校長 (Principal). Lists staff members including 事務局長 (Secretary General), 次長 (Deputy Secretary General), 総務部 (General Affairs), 研究部 (Research), 選定部 (Selection), and 事業部 (Business).

平成26年度 支部 会長・事務局長一覧

Table with columns: 支部 (Branch), 会長 (Chairman), 勤務先 (Employer), 事務局長 (Secretary General), 勤務先 (Employer), and 勤務先電話 (Employer Phone). Lists branch leaders across various municipalities like 札幌市, 函館市, 渡島地区, etc.

# 平成26年度 第60回 青少年読書感想文全国コンクール 実施要領

## 第40回 北海道指定図書読書感想文コンクール

1. 目的 ・青少年に読書を奨励し、明日の社会を担うにふさわしい人間の育成を図る。  
・読後に自分を考えさせ、自己の生活の充実と豊かな心情を養う。
2. 主催 北海道学校図書館協会 毎日新聞社北海道支社
3. 後援 北海道 北海道教育委員会 公益財団法人北海道青少年育成協会
4. 応募資格 満20歳（1994年4月2日以降出生の者）までとする。
5. 対象図書 自由（読書） 自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問わない。  
課題（読書） 公益社団法人全国学校図書館協議会が指定した図書  
指定（読書） 主催者の指定した図書
6. 区分 ①小学校低学年の部 ②小学校中学年の部 ③小学校高学年の部 ④中学校の部  
⑤高等学校の部
7. 字数 小学校…（低学年の部800字以内・中、高学年の部1200字以内）中・高…2000字以内（400字詰め  
原稿用紙使用のこと。学校名入りのものは使用しないこと。）
8. 応募作品 各対象（図書）ごと一人1点、未発表のもの。作品は自筆のこと。複数作品応募可。  
在籍学校を通じ、各支部に提出する。応募票に必要事項を記入の上、作品に添付すること。  
支部からの応募には点数枠があります。直送の場合にも厳選の上、ご応募下さい。
9. 応募締切 (1) 各支部締切 平成26年夏休み明けから9月中（支部毎に設定）  
(2) 北海道締切 平成26年10月16日（木）必着
10. 入賞発表 11月中旬 受賞者・該当学校長・各支部に連絡  
12月上旬 新聞発表等
11. 表彰式 平成26年12月7日（日） 場所～センチュリーロイヤルホテル
12. 賞 特別賞（知事賞など40人前後）  
優秀賞（60人前後）  
優良賞（100人前後）
13. 作品送付先 〒005-0807 札幌市南区川沿7条3丁目4-1  
札幌市立藻岩中学校 齋藤昇一  
☎（011）571-6039 FAX（011）572-3333

### 第60回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

|        | 著者名   | 書名                               | 出版社          | 定価      |
|--------|---|----------------------------------|--------------|---------|
| 小学校低学年 | 西本 渡 鶏 介 作<br>本 有 子 絵                               | まよなかのたんじょうかい                     | 鈴木出版         | 1,200+税 |
|        | 井上 よう子 作<br>くすはら 順子 絵                               | どこかいきのバス                         | 文研出版         | 1,200+税 |
|        | ステイーヴン・デイヴィーズ 文<br>クリストファー・コー 絵<br>福本 友美子 訳         | ミルクこぼしちゃだめよ！                     | ほるぶ出版        | 1,500+税 |
| 小学校中学年 | 荒井 真紀 文・絵   | ひまわり                             | 金の星社         | 1,200+税 |
|        | 大塚 篤子 作<br>タムラ フキコ 絵                                | ともだちは、サティアー！                     | 小峰書店         | 1,400+税 |
|        | ハンナ・ショット 作<br>佐々木 田鶴子 訳<br>齊藤 木綿子 絵                 | ただいま！マラング村<br>：タンザニアの男の子のお話      | 徳間書店         | 1,400+税 |
|        | 松岡 たつひで さく  | ちきゅうがウンチだらけにならないわけ               | 福音館書店        | 1,400+税 |
| 小学校高学年 | 三枝 三七子 文・絵  | よかたい先生<br>：水俣から世界を見続けた医師—原田正純    | 学研教育出版       | 1,400+税 |
|        | 福田 隆浩 著   | ふたり                              | 講談社          | 1,300+税 |
|        | ポール・フライシュマン 文<br>バグラム・イバトウーリン 絵<br>島 式子 訳<br>島 玲子 訳 | マッチ箱日記                           | B L 出版       | 1,600+税 |
|        | マイケル・モーパーゴ 作<br>マイケル・フォアマン 絵<br>杉田 七重 訳             | 時をつなぐおもちゃの犬                      | あかね書房        | 1,300+税 |
| 中学校    | 山口 進 著  | カプトムシ山に帰る                        | 汐文社          | 1,400+税 |
|        | 那須田 淳 著   | 星空ロック                            | あすなろ書房       | 1,400+税 |
|        | パトリシア・ライリー・ギフ 作<br>もりうち すみこ 訳                       | 語りつぐ者                            | さ・え・ら書房      | 1,600+税 |
| 高等学校   | 大場 裕一 著   | ホテルの光は、なぞだらけ<br>：光る生き物をめぐる身近な大冒険 | くもん出版        | 1,400+税 |
|        | 香川 宜子 著   | アヴェ・マリアのヴァイオリン                   | KADOKAWA     | 1,600+税 |
|        | マイケル・ウィリアムズ 作<br>さくま ゆみこ 訳                          | 路上のストライカー                        | 岩波書店         | 1,700+税 |
|        | 長沼 毅 著  | 生命とは何だろう？                        | 集英社インターナショナル | 1,000+税 |

# 第40回 北海道 指定図書

平成26年度  
青少年読書感想文全道コンクール

## 北海道の先生がおすすめる本

主催/北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社  
後援/北海道・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会  
選定協力/北海道読書推進運動協議会

**小学校低学年の部**

**ちいさなはくさい**  
くどうなおこ/さく  
ほてはまたかし/え  
小峰書店  
定価1,400円+税

**ちいさなはくさい**

**ぼくだよ ぼくだよ**  
さくちちき/作  
理論社  
定価1,500円+税

**ぼくだよぼくだよ**

**キリンがくる日**  
志茂田景樹/文  
木島誠悟/絵  
ポプラ社  
定価1,300円+税

**キリンがくる日**

**小学校中学年の部**

**ぼくはニコデム**  
アニエス・ラロッシュ/文  
ステファニー・オグソー/絵  
野坂悦子/訳  
光村教育図書  
定価1,300円+税

**ぼくはニコデム**

**あいしてくれて、ありがとう**  
越水利江子/作  
よしざわけいこ/絵  
岩崎書店  
定価1,200円+税

**あいしてくれて、ありがとう**

**ドラゴンのなみだ**  
佐々木ひとみ/作  
吉田尚令/絵  
学研教育出版  
定価1,300円+税

**ドラゴンのなみだ**

**小学校高学年の部**

**北限の稲作にいどむ**  
\*百万石を夢見た男、中山久蔵物語  
川嶋康男/著  
農山漁村文化協会  
定価1,300円+税

**北限の稲作にいどむ**

**クロテン**  
北国からの動物記 6  
竹田津 実/文・写真  
アリス館  
定価1,400円+税

**クロテン**

**ガチャガチャ☆GOTCHA!**  
カプセルの中の神さま  
宮下恵菜/作  
宮尾和孝/絵  
朝日学生新聞社  
定価1,000円+税

**ガチャガチャ☆GOTCHA!**

**中学生の部**

**毎日新聞社 記事づくりの現場**  
深光富士男/文  
佼成出版社  
定価1,500円+税

**毎日新聞社 記事づくりの現場**

**レディが群れに帰るまで**  
毎々てしたチカワラジと部員員の物語  
野谷悦子/著  
寿郎社  
定価1,400円+税

**レディが群れに帰るまで**

## 北海道の本を読みましょう!

第60回 青少年読書感想文全道コンクール  
第40回 北海道指定図書読書感想文コンクール

感想文は夏休み明けに、学校に出してください。  
詳しくは、「応募のきまり」をご覧ください。

ホームページ [北海道学校図書館協会](#)

検索

第60回 青少年読書感想文全道コンクール  
第40回 北海道指定図書読書感想文コンクール

# 応募のきまり

平成26年度 (2014年度)

### 1 ● 目的

- (1)北海道に住む青少年に広く読書を奨励し、明日の社会を背負うにふさわしい人間の育成をはかる。
- (2)読書は、人間形成に寄与する部面が多くあり、このことから読後に自分を考えさせ、自己の生活の充実をはかり、豊かな心情の育成につとめる。

### 2 ● 主催

北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

### 3 ● 後援

北海道・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会

### 4 ● 応募資格

満20歳 (1994年4月2日以降出生の者) までとする。

### 5 ● 対象図書

- (1)自由(読書)——自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。
- (2)課題(読書)——[課題図書]公益社団法人全国学校図書館協議会が指定した図書
- (3)指定(読書)——[北海道指定図書]主催者の指定した図書

### 6 ● 区分

- (1)小学校低学年の部 (1、2年)
- (2)小学校中学年の部 (3、4年)
- (3)小学校高学年の部 (5、6年)
- (4)中学校の部
- (5)高等学校の部

### 7 ● 応募締切

- (1)各支部締切 平成26年夏休み明けから9月中 (支部毎に設定)
- (2)北海道締切 平成26年10月16日(木) 必着

※自筆の応募作品で、最終まで審査を行います (返却はしません)。お手元にコピー等をとられてから、ご応募ください。

### 8 ● 字数

①400字詰原稿用紙使用、校名等記入されたものを使用しないこと。②小学校低学年800字以内、小学校中・高学年1,200字以内、中学校・高等学校2,000字以内、③句読点1字、改行のための空白箇所は字数として数える。④規定の文字数に達しない、字数の少ない、短い作品は道審査では対象にはなりません。しっかりと書いてください。

### 9 ● 応募作品

- (1)各対象(図書)ごと一人1点未発表のもの。複数作品応募可。在籍学校を通じ(校内審査後)市、町、地区各支部に提出のこと。支部の確認等はホームページをご覧ください。(6月以降、今年度の支部明記)北海道学校図書館協会でご確認ください。
- (2)支部のない場合は、直接北海道学校図書館協会へ。支部からの応募には点数枠があります。直送の場合にも厳選の上、ご応募ください。

送り先=〒005-0807 札幌市南区川沿7条3丁目4-1

**親展** 札幌市立藻岩中学校 齋藤昇一  
TEL 011-571-6039 FAX 011-572-3333

- (3)作品は自筆のこと。

- (4)コピーは不可、自筆不可能な場合は理由を添える)
- (5)必要事項を応募票に記入し、作品の右上にとじる。
- (6)作品(原稿用紙)には、ますの外に感想文の題名のみを記入し、直接文を書き出すこと。学年、氏名等も不要。

### 10 ● 入賞発表

- (1)支部——10月中旬に各支部ごとに発表
- (2)全道——11月中旬、受賞者、該当学校長、各支部に連絡  
12月上旬、新聞発表等

### 11 ● 表彰式

平成26年12月7日 日曜日 特別賞・優秀賞の受賞者  
於：札幌市内ホテル (センチュリーロイヤルホテル)

### 12 ● その他

応募作品には必ず**応募票 (全国の様式に準ずる)**をつけること。応募票には、必要事項を漏れなくはつきりと記入すること。

(キリトリセン)

第60回 青少年読書感想文全道コンクール  
第40回 北海道指定図書読書感想文コンクール

## 応募票

応募箇所○  自由  課題  指定

(キリトリセン)

|                                     |                    |                    |   |                            |       |
|-------------------------------------|--------------------|--------------------|---|----------------------------|-------|
| 感想文の題名                              |                    | 北海道 郡 市 町 村        |   | (〒 (TEL - - ) ) (FAX - - ) |       |
| 所 属                                 | (ふりがな) 学校名 (正式名称で) | ( ) (立) 学校         | 学校所在地 (電話番号は市外局番も記入してください)                  |                            |       |
| 応募者                                 | 応募区分               | 小低・小中・小高・中・高 ( 学年) | 生年月日・年齢                                     | 年 月 日生( 歳)                 | 男・女   |
| 対象図書                                | (ふりがな) 氏 名         | 書 名                | シリーズ名・文庫名                                   |                            |       |
|                                     | 著者・编者・訳者 画家(絵本のみ)  | 発行年・定価・判型・ページ数     | 発行年   | 定 価                        | 判 型   |
|                                     | 出 版 社              | 発行年                | 定 価   | 判 型                        | タテ cm |
| 感想文執筆に際し参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください) |                    | 有・無                | (参考にしたもののタイトル、HPアドレス、ページ等、具体的にくわしく記入してください) |                            |       |

※わかりやすく楷書で書いて作品の上にとじてください。  
※応募票が不足のときは、これと同じものを作ってください。

※応募区分、男・女別等は該当文字を○で囲んでください。  
※お預かりした個人情報は本事業以外の用途には使用しません。

## 学校図書館情報

### ◆平成26年度 北海道学校図書館協会 定期総会開催される。

5月10日(土)に、北海道立道民活動センター(かでの2・7)1060会議室を会場として、全道各地から11支部(札幌・小樽・岩見沢・十勝・旭川・函館・室蘭・渡島・苫小牧・帯広市・空知)、ご来賓(北海道立図書館、北海道教育庁生涯学習推進局、毎日新聞北海道支社、トーハン北海道支店、日本出版販売北海道支社、北海道青少年育成協会、北海道子どもの本連絡会、図書館ネットワークサービズ)、OB会員、役員、幹事の方々など50名が参加して、平成26年度定期総会が開催されました。

第39回全国学校図書館研究大会(甲府大会)の開催協力、第41回北海道学校図書館研究大会・室蘭大会の成功を目指した取り組みの強化、「第60回青少年読書感想文コンクール」第40回北海道指定図書読書感想文コンクール」の開催、「第26回読書感想画中央コンクール」への参加・開催、道内支部組織の強化と道事務局(幹事)の組織拡大と効率的な運営などが確認されました。

今年度も関係各位、各支部のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

### ◆「北海道指定図書」の普及・活用を

「北海道指定図書」の学校図書館での購入を広げましょう。読書感想文コンクールの課題図書と一緒にセットで購入して自校図書館に備えておきましょう。(今年度は全国コンクールの課題図書と北海道指定図書で重なっている本は一冊もありません。)

そうすることで、読書感想文コンクール応募に対する子どもたちの意欲喚起につながっていきます。北海道のどの学校図書館でも「北海道指定図書」を読むことが出来る、そんな日が来ることを願っています。

### ◆平成26年度「北海道青少年のための200冊」リスト

北海道青少年育成協会から6月中に、道内すべての学校・公共図書館・教育委員会などに配布されます。北海道の子どもたちが手にして読んでほしい、良書である本のリストです。図書購入の際の選定の参考等にご活用いただき、ぜひ普及についてのご協力をお願いいたします。

### ◆第42回中学生作文コンクールのテーマ決まる

今回のテーマは、「未来へ」です。

応募期間：7月1日(火)～9月30日(火)

結果発表：平成27年1月4日(日)を予定

応募要項などは、毎日新聞社から発送となります。多数の応募を期待します。

## 事務局

事務局長 齋藤昇一(札幌市立藻岩中学校校長)

TEL 011-571-6039

FAX 011-572-3333

事務局校 札幌市立平和通小学校

事務局次長 野村邦重

〒003-0027 札幌市白石区本通15丁目北3-1

TEL 011-863-0235 FAX 011-863-0265

## Amenity B-Coat

本の破損や汚れを防ぎながら、抗菌効果を発揮するブックカバー「アメニティBコート」ポリプロピレンフィルムのため、燃焼時にも塩素ガスなど有害物質が発生せず、安心です。ご指定の上ご愛用下さい。

## キハラ株式会社

〒062-0035 札幌市豊平区西岡5条3丁目8-15

TEL (011) 857-3331

FAX (011) 857-5211

### ◆北広島西高校第11回図書館講座のお知らせ

北広島西高校は、平成25年度の「子ども読書活動優秀実践校(文部科学大臣表彰)」を道内で唯一受賞しました。好評の「北広島西高校第11回図書館講座」が開催されます。ぜひご参加ください。

＜親子で楽しむコンサート マジックと音楽と絵本の世界＞

・日時 8月31日(日)

・場所 紀伊國屋書店札幌本店

(札幌市中央区北5条西5丁目7番地)

SAPPORO55ビル1階インナーガーデン

・出演 大友剛(マジック、演奏、絵本)

・入場無料

・問い合わせ 紀伊國屋書店札幌本店 (011-231-2131)

### ◆第36回全道高等学校図書研究大会のお知らせ

・テーマ 「学校図書館の未来～知的好奇心をくすぐる図書館へ～」

・日時 平成26年10月9日(木)・10日(金)

・会場 札幌市教育文化会館 札幌北高校  
道立文学館 札幌大学

・主催 北海道高等学校文化連盟

・主管 北海道高等学校文化連盟図書専門部  
北海道高等学校文化連盟石狩支部

・当番校 札幌西高等学校

## 編集後記

新年度が始まり3ヶ月が過ぎようとしています。皆様にはお忙しい毎日をお過ごしのことでしょう。本号は、平成26年度研究・事業活動計画を始めとして、8月に開催される第39回全国学校図書館研究大会(甲府大会)、青少年読書感想文全道コンクールなどについてお知らせしています。今年度も学校図書館に関する様々な情報をお届けしたいと思います。

(編集：杉本 操 村山 知成 野村 邦重)  
大久保雅人 齋藤 昇一

ホームページアドレス

<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>